

(一社)新潟ニュービジネス協議会 令和2年度第5回起業家支援委員会 議事録

日時：令和2年12月10日（木曜）18：00～

会場：ホテルイタリア軒

司会進行：土田衛 幹事

1. 挨拶：渡邊信子委員長

新型コロナウイルス感染症が蔓延している状態なので、気をつけて過ごさなくてはならない。年末と言われても実感が湧かない日々だが、来年は良い年になるよう祈っている。今年最後の委員会なので来年度に向けた内容をこのあと協議したい。

2. 協議事項「新潟市キャリア啓発事業 令和3年度講師協力について」

① 新潟市雇用政策課より現状説明

次年度の事業予算がつけられず例年通りの事業継続が難しい状況である。

市として再度調整中であり、次回1月の委員会の際に、結果の報告と今後についての相談をさせていただきたい。

なお、市予算がつかず事業化できない場合の委員会としての方針については事前に検討していただきたい。

参考) 例年のスケジュール

- 1 2月 委員会にて 次年度継続予定の旨を報告し、講師協力者募集・チラシ作成
- 1月 教頭会にて チラシ等を用いて新年度事業の頭出し
- 4月 中学校からの申込開始
- 5月 講演会事業開始（おおむね翌年の1月中まで）

本事業は「若者の新潟市内就労促進」を目的としている。それを踏まえて委員会活動として「起業家を育成する」「未来への希望を与える」等のエッセンスを加えた講演内容であったが、それが事業の目的と合致しているのか、という点も事業見直しの中で問われている。

質問) 事業内容も精査した上で予算の有無を判断しているか。

回答) 判断している。雇用政策課の事業として「若いころから市内で働く意識の醸成につながる事業であったか」そして、その事業の効果が成果としてあがっている（＝講演会に参加した学生の市内就労促進）のか、という面からも判断している。

質問) 市事業として講師謝金の予算がつかなかった場合、委員会として「手弁当だとしても行いたい」と決まった場合に、市から中学校に向けて活動の広報はしてもらえるのか。予算がつかず事業とならなければ、広報もできないのか。

回答) 事業化されていないのでやらない、とは考えていない。その場合でも広報についてはお手伝いしたい。

② 委員会の意向

当委員会の主軸事業なので、ボランティアであってもできる限り継続していきたい。

その際、委員会事業費から捻出可能な額を交通費程度講師に支払うよう検討する。

また、講師募集の案内は例年通り委員会メンバーに配信する。締め切りは12月末とし、「事業開催については未確定で、講師謝金額を含めた運営諸々が変更になる」ことを了承の上での登録とする。

意見)

- ・予算が付かなくてもボランティアで実施したい
- ・子どもたちのイキイキした姿に元気をもらう

- ・市内でも遠方の場合があるので、交通費分だけでもいただけるとありがたい
- ・協議会で予算化できるか（→予算資料を作成し、理事会で承認されれば可能）
- ・委員会で予算化できるか（→委員会事業費は自由に使用可能）
- ・学校から交通費を負担してもらいたいようお願いしたらどうか
- ・新潟市経済部雇用政策課の事業として行っているの、中学校は開催している。NBCの単独活動で、かつ、報酬支払い負担が発生するようなら学校はやらないと思う
- ・市が今まで通り看板を使わせてくれるなら、委員会事業費から交通費の足しとして捻出し継続するのが一番やりやすい
- ・協議会全体事業とするならば、講師募集の声かけを全体にする必要も出る。また、活動の実績報告と次年度に必要な予算額の説明を準備した上で依頼しなくてはならない。
- ・学校の予算をあてにして「もらえたら行う」ではなく、「委員会の予算で行う」というところに意味がある
- ・生徒さんの熱意がすごい。考え方も参考になることが多い
- ・やると決めたのであれば1月教頭会で案内してもらった方がよいのではないか（年間行事に間に合わせるように少しでも早い方がよい）

3. 協議事項「学生・地域・起業家による地域活性化事業について」（植木副委員長）

今年度は中止とする。

準備を進めていたが、昨今の状況で地域（コミ協）の方は少しでもリスクがあることは避けたい、という考えだ。zoom使用も操作の指導が行えないので難しい。また、学生の活動も進まない状況のため今年度は中止としたい。別件で西区の社協の方と話す機会があったので、今後はそちらの場に学生を巻き込んでいき、小さなところから進めていきたい。

意見)

- ・地域の方には来年度以降にzoom講座を開く、など地道にやっていきたい
- ・来年度に行う際は、該当する制度があれば補助金申請についても検討していきたい

■次回開催日 令和3年1月29日（金曜）18：00～（委員会終了後、懇親会）

ホテルイタリア軒にて

議題：キャリア啓発事業の方針について

以上